

湘南台小だより

2022. 3. 7

藤沢市立湘南台小学校
校長 天野 和美

学校教育目標：自ら学びをつくり、たくましく生きる力と
豊かな心を持った子どもを育てる

「あんしん あったか やさしく 元気！！」な学校を目指して



早いもので今年度も残りわずかとなってしまいました。今年の冬は、数十年に一度といわれる寒波がやってきて、比較的温暖な藤沢でも寒い日が続きました。その分、春を思わせる日差しには、例年以上のぬくもりを感じ、春の訪れを嬉しく思っています。1年生が育てているチューリップは日に日に大きくなってきました。学校の桜も芽が膨らみ始め、植物たちは春を迎える準備をしているようです。

2月のとても寒い朝のことです。私はいつも1年生の昇降口前に立ち、「おはよう」とあいさつしながら児童の登校を迎えています。その朝も同じように立っていたところ、1年生の児童が私のところに来て、にこにこしながら「ずっと立っていて寒くないの？」と聞いてくれました。そのようなことを1年生が思っていたなんて驚きました。そして「寒いよ。」と答えながら、大変感動しました。1年生の児童が、自分のことではなく相手の立場に立って、その様子や気持ちをいろいろと想像し思いを馳せることができるまでに成長したことに嬉しく思い、温かな気持ちになりました。思い起こせば、4月入学間もないころは、昇降口近くまで、保護者の方と登校してくる児童も多く、時には泣きながら登校してくることもありました。徐々にそのような場面も減り、自分たちだけで登校できるようになり、相手のことを思いやれるまでに成長した1年生。1年間の成長には目を見張るものがあります。湘南台小学校の自慢のあったかくて、やさしい子どもたちです。

この一年間、コロナ禍ではあるものの少しずつ制限も緩和され、できることも増えてきました。保護者のみなさま地域のみなさまには、さまざまな不安がある中で、本校の教育活動並びに日々の感染症対策にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。教職員一同尽力してまいりますので、今後とも湘南台小学校へのお力添えをよろしくお願いいたします。

◇3月の主な予定◇

1日(水)	6年授業参観懇談会 スクールカウンセラー(SC)来校日	テストメール配信
3日(金)	お別れ式練習① 5,6年移杖式 委員会活動 SC来校日	
4日(土)	フェスタとらいあんぐる(湘南台市民シアター)	
6日(月)	PTA運営委員会	
7日(火)	5年社会科見学(横浜防災センター)	
8日(水)	お別れ式練習② 湘学お別れ遠足 SC来校日	
9日(木)	お別れ式練習(雨天時)	
10日(金)	お別れ式	
13日(月)	お別れ式(予備日) 6年奉仕作業①	
14日(火)	お別れ式(予備日②) 卒業式予行 6年奉仕作業②	
15日(水)	お別れ式(予備日③) 6年大掃除 給食終了 SC来校日(今年度最終)	
16日(木)	卒業式前日準備	
17日(金)	第49回卒業式(1~5年生はお休み)	
23日(木)	大掃除	
24日(金)	修了式 離任式	
31日(金)	給食費口座振替日(3月分)	



コロナ対応のため、来賓・在校生の参加はなく、保護者は1家庭につき2名までの出席です。立派に巣立っていく卒業生を心からお祝いしたいと思います。

修了式後、在校生(1~5年生)と教職員で行います。離任職員については、23日にプリントでお知らせします。卒業した6年生には学校メールでお知らせします。残念ながら今年度も卒業生や保護者の方の参加はできません。ご了承ください。

*予定ですので状況によって変更する場合があります。

転入・転出について

新年度に向けて、これから転居等で湘南台小学校から転校する予定がありましたら、すぐに担任までお知らせください。

また、お知り合い等で、今後湘南台小学校の学区に転入される情報がありましたら、同様に教頭までお知らせください。

* 5. 6年生 移杖式

湘南台小学校の伝統でもある鼓笛の移杖式が3月3日にありました。本来は、朝会のような形で行っていたのですが、コロナの影響でここ数年は5、6年生のみで行っています。

体育館に5年生と6年生とが向かい合って整列し、6年生が最後の鼓笛演奏を行いました。思いがたくさん詰まったとても素晴らしい演奏でした。その後、6年生の各代表からの挨拶、楽器の受け渡しがありました。そして5年生から6年生に歌のプレゼントと挨拶で移杖式を無事終えました。

4月の主な予定

6日(木)	始業式・着任式・入学式
7日(金)	離任式
11日(火)	2~6年給食開始
19日(水)	5・6年授業参観懇談会
20日(木)	1年給食開始 3・4年授業参観懇談会
21日(金)	2年授業参観懇談会 1年懇談会
27日(木)	湘学懇談会



6年生からのバトンを受け取った5年生、期待しています。頑張ってください。

2022年度学校づくりアンケートについて

今年度も3年・5年・湘南台学級の保護者のみなさま、2年・4年の児童、学校運営協議会委員のみなさま、教職員を対象に学校づくりアンケートを実施いたしました。

このアンケートは、湘南台小学校の1年間の教育活動を見直すとともに、次年度に向け、教育活動をより良くしていくために参考といたします。お忙しい中でのご協力、ありがとうございました。

みなさまのアンケートより、次のような結果を得ましたのでご報告いたします。

(A……とても思う B……そう思う C……あまり思わない D……思わない)

<児童のアンケートより>

- 「学校で楽しく活動することができる」がABを合わせて87%、「学習にまじめに取り組んでいる」が82%、「授業はわかりやすい」が83%となっていて、児童の学校生活への満足度は一程度高いことがうかがえます。一方で、それぞれの設問にDが少数いることも分かりました。学校では日頃から子どもたちに寄り添って注意深く子どもたちを指導、サポートしながら、誰もが楽しめる学校づくりに取り組むことが重要であると考えています。
- 「困ったときやわからないことがあったとき、相談できる人がいる」ではABを合わせての数値が他と比べて低いことが気になりました。学習活動や校内の活動の中で、児童同士の関わり合いを意識して増やし、協力する場面をより多く持つことも有効であると考えます。
- 「教室や廊下をきちんと歩くなど学校のきまりやマナーを守っている」はABを合わせて75%と低い傾向でした。実際、廊下を走ったり、授業中の教室移動の際もしゃべったりしている児童が見られます。児童自身もそのことは認識しているようです。しかしながらなかなか守られていない現状から学校のきまりやルールを守ることの大切さやなぜ守らないといけないのかについて、今後も児童に繰り返し伝えていくことが大切であると考え、継続して指導していきます。
- 「掃除をしっかりとやっている」の項目では、よくできていると感じている児童が9割近くを占めている反面、「身の回りの整理整頓がしっかりとできている」では、CDを合わせて32%と低い評価でした。決まった時間に全体でみんなと一緒にやる掃除はよくできていますが、時間を見つけてやる整理整頓は、個人に委ねられる部分が多いせいか定着しづらい傾向があると言えます。また、落とし物が大変多いのも気になるところです。小さな文房具にとどまらず、傘や上着といったものまで多くあり、記名がないため、持ち主に戻らないことが多いです。児童の自分の持ち物だという意識も以前と比べて薄くなっているため、ぜひご家庭の協力もお願いしたいところです。

<保護者のアンケートより>

- 「学校生活を通じた子どもの成長を感じている」では、ABを合わせて96%と設問の中で一番高く、「学校は子どもたちが人の気持ちを考えて協力して活動できるように取り組んでいる」も91%と、学校での学習活動や学校生活等で成長していることを実感していただいているようです。また「学校は子どものことについての相談に応じている」の設問に対しても86%の評価でした。今後もご家庭と学校が協力して子どもの成長を支え、見守っていききたいと思います。
- 気になることとして「学校は子どもたちが丁寧な言葉遣いや挨拶ができるよう取り組んでいる」の項目で、ABを合わせて69%と昨年度に引き続き低い評価でした。ところが、子どもたちの設問「先生や友達、学校に来られた方にあいさつができています」は83%となっていて、保護者と子どもたちの間で乖離が生じています。確かに校内にいらっしゃったお客様に対して子どもたちはよく挨拶をしています。しかしながら、朝や帰りの昇降口での挨拶はそれに比べると自分たちから進んでする子どもは少ないように感じます。これは、教職員も感じていることで、来年度も引き続き、言葉遣いや挨拶について、時や場所、相手に応じた対応ができるよう指導を行う必要があると考えます。さらには、一度指導したから終わりではなく、どの学年においても継続して繰り返し行うことが大切であると考えて今後指導をしていきます。また、教職員が率先して望ましい姿を見せていきます。

○「学校の教育方針が『あんしん あったか やさしく 元気!』であることを知っている」は79%と他の設問よりやや低めでした。今後も引き続きいろいろな場で周知を続けていきます。

<学校運営協議会委員のみなさまのご意見・ご感想>

- 学校・地域・家庭のかかわりもコロナ禍のため、なかなか連携できずに一年間が過ぎました。2023年度はコロナ対策が緩和され、音楽、体育等子どもたちの生活も少しずつ元に戻るように期待します。
- 授業参観など学校を訪問した際の印象では、子どもたちがいきいきと楽しそうに活動しており、IT活用の授業や施設の維持などの教育環境も整備されており、全般的に優れた学校づくりがされている印象を受けました。一方、コロナ禍以降、運動会や入学式などの学校行事や自治会での祭りや地域行事を通しての子どもたちや学校の様子を知り、触れ合う機会が下校時の見守りなどに限られてしまいました。以前のように地域と学校が円滑に交流できることを期待しています。
- 子どもも保護者の方々もいろいろで、コロナ対応への温度差はあると思います。
- 子どもは大人になったときに小学校でのことを覚えているはずですが、良いことか悲しいことが分からないけど、何かの記憶が、その心の一部として育っていると思います。湘南台の子どもも育てをお願いします。
- 学校だよりの冒頭に毎回学校教育目標があるのが、とても良いと思います。
- 支援学級の授業は、先生方の根気、熱意等が非常に求められると見学してみて実感しました。今後も支援級の児童や外国に繋がる児童に配慮した粘り強い授業を期待しております。
- 運動会・修学旅行等の大きな行事を学校も試行錯誤しながらの実施であり、大変であったと思料されます。来年度はオープンの運動会や修学旅行もマスクなど気にすることなく、楽しみ、思い出が残る行事になることを祈念致します。
- 学校の様子を伺う機会が少なくなり、全体の様子が分かりませんでした。今後、参観等が増えることを期待します。

アンケートにいただいたご意見を教職員一同真摯に受けとめ、児童が安全に過ごし安心して通える学校をめざして、来年度の取り組みに生かしたいと思います。

今後も子どもたちを丁寧に見取り、支援し、また授業改善に努め、誰にとっても安心・安全な学校づくりを行っていきます。より一層、学校からの情報発信を行い、保護者・地域との連携を深めたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。来年度も「あんしん あったか やさしく 元気!」な学校を目指して取り組んでまいります。引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

ウェットティッシュの寄贈

円行四つ辻自治会よりウェットティッシュを寄贈していただきました。ご厚意に感謝します。児童一人に一つ、10日までに配付いたします。ぜひご活用ください。